

# 「サンダンス・インスティテュート／NHK賞2015」

## 決定のお知らせ

NHKと、アメリカの「サンダンス・インスティテュート」（俳優で映画監督のロバート・レッドフォード主宰の非営利団体）が主催する映画プロジェクト「サンダンス・インスティテュート／NHK賞2015」。この受賞者が、アメリカ・ユタ州で開催された「サンダンス映画祭」で1月31日（日本時間：2月1日）に発表されました。

**【受賞作】「ムスタング」 MUSTANG**

**【受賞者】 ロール・ドウ・クレルモン＝トネール/フランス**

**(Laure de Clermont Tonnerre)**



パリを拠点にするフランス人女優、プロデューサー、監督。女優としてラウル・ルイス、リュック・ベッソン、ジュリアン・シュナーベルの作品に出演。2本の短編映画で多くの賞を受けた。脚本・監督を担当する「ムスタング」はロールの初長編劇映画となる。

【あらすじ】ロマン・コールマンは、ネバダ州矯正センターに服役する囚人。ある日、同房の男が不審な死を遂げる。弁護士から刑期を短くするかわりに、秘密裏に死の真相をさぐるよう持ちかけられたロマンは、野生馬（ムスタング）を捕まえ、服役している受刑者たちの手で調教する「ワイルドホース・セラピー」に参加する。

また、日本からのエントリー「神の火」Prometheus' Fire（黒崎博）がスペシャルメンションを受賞。サンダンス・インスティテュートからクリエイティブ・サポートを受けることが決定。同作品は2014年夏に行なわれたサンダンス・インスティテュート推薦講師を招聘してのNHK脚本ワークショップから生まれた。



**【スペシャル・メンション（特別賞）】「神の火」 PROMETHEUS' Fire**

**【受賞者】 黒崎博 NHKドラマ番組部チーフディレクター**

ドラマ「火の魚」で平成21年度文化庁 芸術祭大賞・イタリア賞。その他、NHKドラマを多数演出。その演出能力の高さが評価され「冬の日」・「セカンドバージン」で映画にも進出。

【あらすじ】二人の男と一人の女。幼なじみの三人は全く違った運命を辿り始める。恋と友情、そして自分を燃焼できる道を探して。太平洋戦争終わり間近の京都を舞台に、さわやかに、時に残酷に描き出す青春群像。

**【サンダンス・インスティテュート／NHK賞とは】**

次世代を担う新しい映像作家をシナリオから発掘して、その制作を支援する映画振興プロジェクト。1996年に開始して今年で19回目。今回の受賞者を入れて、これまでの受賞者は61名。完成した映画を評価する映画祭は世界中に多々ある中で、シナリオの段階で選び制作を支援する活動は稀であり、公共放送NHKならではの文化事業として世界的にもその意義を評価いただいています。

**過去の受賞作品**

高い評価を得た作品に、「セントラル・ステーション」（ウォルター・サレス監督(ブラジル) ベルリン映画祭グランプリほか)、「彼女を見ればわかること」（ロドリゴ・ガルシア監督(アメリカ) カンヌ映画祭ある視点部門グランプリ)、「ウイスキー」（ホアン・P・レベラ&パブロ・ストール監督(ウグアイ) 東京国際映画祭グランプリ）があり、日本部門では「WOOL 100%」（富永まい監督）、「酒井家のしあわせ」（呉美保監督）、「クローンは故郷をめざす」（中嶋莞爾監督）など。近年の完成作品では、「ハッシュパピー バスタブ島の少女」（アメリカ）＜サンダンス映画祭審査員大賞、カンヌ映画祭カメラドール、アカデミー賞4部門ノミネート＞が話題となっています。